

子どもと森をつなぐためのリーダー養成講座プログラム

開催場所:東京都新宿区新宿御苑及びインフォメーション2階レクチャールーム

開催日時:平成29年5月20日、21日

主催:特定非営利活動法人観照ボランティア協会

国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の助成を受けた事業です

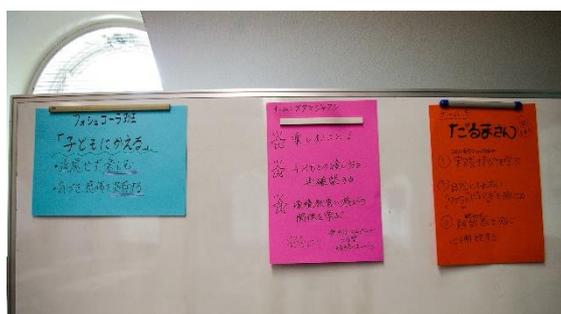
5月20日(土曜日)プログラム1日目
開会の挨拶(観照ボランティア協会 理事長 林 和彦)



オリエンテーション(自己紹介、グループでの目標設定)



グループの目標



フィールドプログラム(新宿御苑)

観察力を鍛える、五感・視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚に訴える



ルーペで葉脈、種、花粉の観察



枯れ葉と土の中の生き物を調べる



新緑から落ちるまでの葉の変移



食物連鎖を考える

野外での遊びで伝える自然の仕組み



クイズ

この木が大きくなるには、
なにが必要？



サプライズは葉っぱの手紙と大きな葉に包まれたプレゼント
この日のプレゼントは、ドングリとフェルトで作られた地球儀

5月21日

レクチャー:林野庁沖 修司次長による特別講演(テーマは森の恵みと人との共生)



講座受講生のほか、沖次長の講演には特別に6人が参加



グループワーク(子どもへの伝え方をグループで工夫する)



グループ:オタマジャクシ、テーマ:物質循環



グループ:フォッシュコーラ、テーマ:光合成



グループ:だるまさん、テーマ:水の循環

ワークショップ:子どもたちに伝えてみよう

フォッシュコーラグループによるワークショップ テーマ:光合成



オタマジャクシグループによるワークショップ テーマ:分質循環





だるまさんグループによるワークショップ テーマ:水の循環



疎水流れる新宿御苑
様々な自然の姿が観察できる

レクチャー 野外活動の心得と準備



修了式 観照ボランティア協会林理事長による閉会の挨拶及び修了書授与

